



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和5年7月12日
文責：校長 江上 知男



グループで出し合い！

町小中合同授業研究会開催！

7月5日(水)に、「町内3校の代表が一斉に授業を公開し、教師が入れ替わって学び合う」という研究会が、町教育委員会の主催で開催されました。本校は、6年2組の高橋海咲先生が社会科の授業を公開しました。

子どもたちは、「聖武天皇の政治」について、タブレットに配付された資料を基に個々に読み取り、グループでお互いの調べたことを提示し合うことで、「手法」や「思い」について考えを深めていきました。参観していて、「資料を

読んで発見すること」「考えを出し合うことで深まること」等に集中し、楽しんでいることが伝わって来ました。また、発表者が「自分の言葉で何とか伝えよう」と懸命になっていることが伝わってきました。

授業後の研究会では、研究責任者の本田美幸先生が、「主体的に学ぶ子どもたちを育てる」という強い思いをプレゼンテーションにして伝えるとともに、授業に対する積極的な意見交換がなされました。

「教師は授業で勝負！」と言われる。「子どもたちの将来に生きて働く学力を身に付けさせたい」と願っています。そのために、「身に付けた知識や技能を使いこなす力(思考・判断・表現)」を高めたいと考えています。少しでもそれに近づきたいと考え、本校の先生方は今日も努力を積み重ねています。

「授業参観・学級懇談」多数の来校感謝します！



家庭科・玉結び(5年)



外国語・タブレット(6年)

7月7日(金)の「学校公開」は、多数の保護者の皆さまに来校いただき、本当にありがとうございました。午前中雨の勢いから、「授業参観を中止して『引き渡し』にしなければならないかも…」と考えましたが、午後は小康状態となり、何とか実施できました。最近の「天候激変」には冷や冷やです。

さて、学校における子どもたちの様子はいかがでしたか。よく「子どもたちの『家庭での様子』と『学校での様子』が違う」という話を聞きます。子どもたちなりに、立場をわきまえたり、周りに気を遣ったりすることから、違って見えることが多いと思います。学校での子どもは、結構頼もしいです。

また、学級懇談もお世話になりました。私も、何人かの保護者と直接話したり、ある学級の懇談に参加させてもらったりしましたが、「直接話をする事で親近感が感じられ、相手を信頼できるなあ」と改めて思いました。この「信頼関係」こそ、保護者と教師が真っ先に「創りたいもの」だと思います。

夏休み中に、本校東側の「歩道橋工事」が始まります。「安全確保」という地域の願いが改修につながりました。心から感謝します。ただ、2学期が始まってからも当面の間使用できません。そこで、しばらくの間通学路を変更します。詳しくは、今週末に別プリントでお知らせします。7月19日・20日には「リハーサル」を行う予定です。子どもたちにはご迷惑をおかけします。どうかご理解いただきますようお願いいたします。